



TOUR DE HOKKAIDO

ツール・ド・北海道2013実行委員会の開催

ツール・ド・北海道2013実行委員会が5月17日（金）、札幌市中央区の第2道通ビル「501会議室」において開催されました。

大会実行委員長には、（公財）ツール・ド・北海道協会常務理事勇崎恒也氏、実行副委員長には、（公財）日本自転車競技連盟参与穴田勝彦氏と北海道自転車競技連盟理事長小野盛秀氏がそれぞれ選任されました。

ツール・ド・北海道2013の開催に向け準備作業が本格的にスタートしますが、大会の概要は、次のとおりです。

大会概要

1 大会日程

9月14日（土）から9月16日（月・祝）までの3日間

2 開会式

9月14日（土） 倶知安町ニセコグラン・ヒラフスキー場前特設会場

※ 開会式終了後、同会場より第1ステージのロードレースがスタートします。

3 最終表彰式

9月16日（月・祝） 札幌市モエレ沼公園特設会場

※ 第3ステージ終了後、同会場より札幌市に移動して行う。

4 ステージレース

○ 第1ステージ（ロードレース） 9月14日（土）（180km）

倶知安町(S:ヒラフスキー場前)～共和町、蘭越町、ニセコ町、豊浦町、洞爺湖町、真狩村、留寿都村、喜茂別町、京極町～倶知安町(F:ヒラフスキー場前)

○ 第2ステージ（ロードレース） 9月15日（日）（132km）

倶知安町(S:ヒラフスキー場前)～共和町、泊村、神恵内村～倶知安町(F:ヒラフスキー場前)

○ 第3ステージ（ロードレース） 9月16日（月・祝）（116km）

倶知安町(S:ヒラフスキー場前)～赤井川村、余市町、仁木町～小樽市(F:望洋サッカー場前)

5 市民ステージレース

○ 市民第1ステージ（ロードレース） 9月14日（土）

・ Aコース（85km）

倶知安町(S:ヒラフスキー場前)～共和町、蘭越町、ニセコ町～倶知安町(F:ヒラフスキー場前)

・ Bコース（50km）

共和町(S:老古美駐車場)～蘭越町、ニセコ町～倶知安町(F:ヒラフスキー場前)

- 市民第2ステージ（ロードレース） 9月15日（日）
 - ・ A・Bコース（6.7km）
神恵内村(S:漁村センター前)～泊村、共和町～倶知安町(F:ヒラフスキー場前)
- 市民第3ステージ（クリテリウム） 9月16日（月・祝）
札幌市モエレ沼公園特設コース（2.2km～3.3km）

コース概要

- 第1ステージは、倶知安町ヒラフスキー場前をスタートして道道343号線を下り、花園地区を抜け、山間部を走り共和町に入ります。日本海を右手に望みながら変化に富んだ老古美地区の丘陵地帯から、難関のニセコパノラマラインを登り、今大会最大標高のチセヌプリの峠（標高831m）を越えて一気に下り、蘭越町、ニセコ町の山麓地帯を走り、国道5号線を横断して、豊浦町に入ります。更に、西昆布岳の麓を回るように道道を走り、留寿都村、真狩村のジャガイモ畑を抜けて、京極町のふきだし公園横を通り、倶知安町内羊蹄山（標高1898m）北側約8kmの直線コースを疾走、再び国道5号線を横断してから上り坂になり、スタート地点に戻るかたちで、ゴンドラ坂を登り切り、フィニッシュとなります。
- 第2ステージは、第1ステージと同じ倶知安町ヒラフスキー場前をスタートして、ほぼ同じコースを走り、田園風景が続く共和町から泊原子力発電所を通り抜け、日本海の潮風を受けながら、泊村、神恵内村の海岸線を走り、神恵内村でUターンします。復路は、同じ国道229号線に戻り、国道276号線に入り共和町役場前を通過してから、再び老古美地区のアップダウンの丘陵地帯を走りながら倶知安町に抜け、スタート地点に戻るかたちで、ゴンドラ坂を登り切り、フィニッシュとなります。
- 第3ステージは、第1ステージと同じ倶知安町ヒラフスキー場前をスタートして、倶知安町内を通過して、国道393号線の樺立トンネル（全長2001m）を抜けてから「美しい村」の田園地帯が広がる赤井川村に入ります。そこから冷水峠（標高343m）を越えて余市町に入り、果樹園が点在するフルーツ街道を走り、仁木町に抜け国道5号線から銀山地区を通過して、再び赤井川村に入ります。更に、山間部の国道393号線を走り、毛無峠（標高648m）から一気に難所のイロハ坂を下り、最後は、小樽市朝里川温泉地区の望洋サッカー場前でフィニッシュとなります。
- 市民レース
市民第1ステージと市民第2ステージはロードレースで、ステージレースのコースを短縮して同じコースを使用します。市民第3ステージは、昨年と同様、札幌市モエレ沼公園においてクリテリウムを行う予定です。

コース図

別添コース図のとおりですが、各ステージのコース図は、協会HPのツール・ド・北海道2013に登載してあります。

実行委員会の開催状況

「会場：第2道通ビル501会議室」

